

3年課題研究発表会

最優秀賞は

福井県立武生高等学校 SSH 研究推進部 No.2 H30.5.17(木)

「史上最高の家庭用包丁を作る！」

5/13（日）に普通科の課題研究Ⅱ（PSⅡ）の授業の一環として「武生高等学校課題研究発表会」が行われた。今年度は**史上初「地元企業との連携」**ということで、山次製紙所、福井鉄道、アイシン・エイ・ダブリュ工業、福井村田製作所、ギャレックス、越前指物工芸上坂、越前市企画部政策推進課、水辺と生き物を守る農家と市民の会、武生特殊鋼材、福井銀行、の10のご協力を得て、2回の中間報告会も経験し、企業の問題や社会の問題についてグループで解決策を考えた。2年次の課題研究Ⅰ（PSⅠ）で研究した成果を5/9（水）に学年で企業別発表会を行い、各企業別の代表グループを決定した。代表グループの10班は、5/13（日）1・2限目に葵講堂で口頭発表を行った。3限目は1組の課題研究も交え、2年生を招待してポスター発表をし、4限目は3年生同士でポスター発表を行った。連携企業の方や保護者、近隣中学校の中学3年生（約20名）にも参加していただいた。研究の内容やパワーポイントの作り方、またプレゼンテーションにおける表現力においては、まだまだ甘いところはあるものの、日頃、教室で見せる姿とはまた別の、生き生きとした表情が垣間見え、会場は盛況であった。

【発表順と発表テーマ】

- 9 - 6班 「和紙は地球を救う」（山次製紙所）
- 2 - 9班 「Welcome to FUKUI」（福井銀行）
- 7 - 8班 「福井が金沢レベルに都会化するためにはあと何年必要か」（越前市企画部政策推進課）
- 7 - 1班 「ギャレックスの売り上げの安定と向上」（ギャレックス）
- 7 - 4班 「史上最高の家庭用包丁を作る！」（武生特殊鋼材）
- 6 - 9班 「福井鉄道に潤いを」（福井鉄道）
- 5 - 11班 「空飛ぶ自動車 - 空陸両用車 - は実現できるのか -」（アイシン）
- 8 - 2班 「地元の伝統工芸を今後も守っていくには」（越前指物工芸上坂）
- 4 - 9班 「ドラえもんはつくれるか」（福井村田製作所）
- 9 - 8班 「若い女性の農業に対する興味を高めよう」（水辺と生き物を守る農家と市民の会）



写真左：口頭発表で最優秀賞を受賞した7-4班の口頭発表の様子

写真中央：口頭発表終了後、お世話になった企業の方々から直接ご高評をいただいている様子。どの班も、企業の方と生徒が和やかに話していた。

写真右：3限目、第2体育館でのポスター発表前の自由見学時間の様子。本校2・3年生、教職員、保護者（約50名）、企業の方々の参加となった。